

公益財団法人 立石科学技術振興財団
2025年度事業計画

2025年4月1日 から 2026年3月31日まで

1.事業の概要

1.1 助成事業

(1)研究助成

2025年度は、研究助成として、以下のとおり合計54件の助成を計画します。

助成プログラム	助成金額	助成件数
研究助成(S)	3,000万円/3年	2件
研究助成(A)	250万円以下/件	35件
研究助成(B)	500万円以下/件	2件
研究助成(C)	50万円以下/件/年、最大3年	15件
	合計	54件

(2)国際交流助成

2025年度は、国際交流助成(国際会議発表、短期在外研究)として、以下のとおり20件の助成を計画します。

助成プログラム	助成金額	助成件数
国際会議発表	60万円以下/件	20件/通期
短期在外研究	100万円以下/件	
合計		20件

(3)国際会議開催助成

2025年度は、国際会議開催助成として、以下のとおり10件の助成を計画します。

助成プログラム	助成金額	助成件数
国際会議開催助成	100万円以下/件	10件
合計		10件

(4)助成金贈呈式

2025年5月23日(金)にオムロン株式会社みやこホールおよびオンライン形式にて2025年度助成金贈呈式を開催し、研究助成金受領者に財団趣意や期待を伝えると共に研究者どうしの研究課題の共有を図ります。(想定参加者54名)

(5)助成の公募および選考

2025年度の後期国際交流助成および国際会議助成の公募を4月～6月に行い、8月の選考委員会にて選考を行う計画です。2026年度の研究助成の公募は、研究助成(S)は8月～9月、研究助成(A)(B)(C)は9月～10月、前期国際交流助成は10月～12月を行い、1月の選考委員会にて選考を行う計画です。

1.2 頸彰事業(頸彰は偶数年に実施)

(1)第9回立石賞の公募および選考

第9回立石賞は、2025年4月からの公募を行い、選考委員会による選考を経て、2026年3月に受賞者を決定する予定です。

1.3 成果普及事業

(1)成果集発行

2024年度に助成を終了した研究課題の成果を助成研究成果【第34号】として発行し、研究者や研究機関との共有を図ります。(予定発行部数 500部)

(2)成果発表会

2025年11月6日(木)にホテルグランヴィア京都にて2025年度研究成果発表会を開催し、研究者どうしの交流を深めます。(想定参加者70名)

以上